

【28】風力計測員

1 任 務

- (1) 関係競技の風力を計測し、その結果を記録情報処理員に報告する。
- (2) 定時の気象状況を観測し、その結果を記録情報処理員に報告する。

2 審判要領

(1) トラック競技

- ① 主任は競技開始前に計測器機類が設置の向きを含め、正常に作動するかどうかを点検確認する。
- ② 競技開始前に計測種目と計測時間を十分に確認したうえで業務にあたる。
- ③ 計測結果を確認し、表示板に表示する。
 - (ア) 計測し、表示板に表示する（風力値は情報処理器に入力される）。
 - (イ) 風力値の記入は測定者と記録者が復唱し記録する。
 - (ウ) 消去（速報タイムが消去されたら風力値も消去される）
 - (エ) 不正スタート等の場合は直ちに操作器のリセットボタンでリセットする。
 - (オ) 競技終了後、記録用紙に署名した後、情報処理員に提出する。
 - (カ) 新記録が出た時は風向・風力、気象状況を確認される場合がある。

(2) フィールド競技

- ① 主任は競技開始前に計測機器類が設置の向きを含め、正常に作動するかどうかを点検確認する。
- ② 競技開始前に計測種目と計測時間を十分に確認したうえで業務にあたる。
- ③ 計測者は競技者が助走開始する前にナンバーカードを常に確認しておく。
- ④ 計測者は跳躍計測審判員の動作・判定を常に注視しておく。
- ⑤ 計測結果を確認し、表示板に表示する（風力値は跳躍処理器に入力される）。
- ⑥ 風力値の記入は測定者と記録者が復唱し記入する。
- ⑦ 跳躍の記録が消去されたら風力表示も消去する。
- ⑧ フェールの場合、風力表示はすぐ消去する。
- ⑨ 競技終了後、計測記録表は署名した後、跳躍審判記録担当者に報告提出する。
- ⑩ 新記録が出た時は風光・風力、気象状況を確認される場合がある。

(3) 気象観測

- ① 競技開始前に温度湿度計・風向風力計が正常に作動するかどうかを点検確認する。
- ② 天候・気温・湿度・風向・風力を観測する。
- ③ 観測は、競技開始時、定時（毎時00分）に観測する。
- ④ 観測後、直ちに観測記録表を情報処理員に渡す。
- ⑤ 風向・風力の計測場所への移動は、競技者の動きや周囲の状況に注意して行う。

4 留意点

- (1) 競技開始30分前には観測、計測器類等の設置を終え、各計器が正常に作動するか確認する。
- (2) 競技開始10分前に記録用紙等全ての準備を完了させ、定位置に置く。
- (3) 各競技が開始される直前に再度、操作器の作動確認を行う。
- (4) 競技会終了後、計器類等を撤収し所定の場所に収納する。
- (5) 計測器・操作器・表示板・風向風力計の設置、操作、後片付けに際して、丁寧に扱うよう心掛けること。